

教科目名 英語特論 (Advanced Course of English)

学科名・学年 : 制御情報工学科 5 年

単位数など : 選択 1 単位 (前期 1 コマ , 学習保証時間 22.5 時間)

担当教員 : 松本慎平

| 授業の概要 | | | |
|--|--|---|-------------------------|
| 科学技術,特に情報技術の分野では英語が事実上の共通語である。各種ソフトウェアのマニュアル,最新技術のニュース,国際学会の口頭発表,国際的論文誌,国際的協業のためのミーティングなど,英語を必要とする場面は多い。本講義では,科学技術分野における専門性の高い英文の読解力を向上させるための基礎を学ぶ。具体的には,まず簡単な英語で記述されたコンピュータ技術に関するマニュアル, Web サイトを重点的に読解する。そして,こうした読解を繰り返すことにより,科学技術英語の特徴を理解する。最後に,専門用語を含む技術英語のライティング技術の基礎を身に付ける。 | | | |
| 達成目標と評価方法 | | | 大分高専目標(C2), JABEE 目標(f) |
| (1)科学技術英語の特徴の理解 (定期試験) (2)科学技術英語の読解技術の習得(定期試験) (3)科学技術英語の用語の習得 (定期試験) | | | |
| 回 | 授 業 項 目 | 内 容 | 理解度の自己点検 |
| 1 | Introduction of English on Science and Technology | 科学技術英語の概要を述べる。科学技術英語の特徴を理解する | 【理解の度合い】 |
| 2 | Reading of Articles in Wikipedia(1) | 基礎的な科学技術に関する記事を Wikipedia 英語サイトから引用して読む。 | |
| 3 | | | |
| 4 | The Java Language Specification in JDK 5.0 Documentation | 英語で記述されたプログラミング言語 JAVA の言語仕様を読む。 | |
| 5 | | | |
| 6 | Reading of Articles in Wikipedia (History of the World Wide Web) | ウェブの歴史を記した記事を Wikipedia 英語サイトから引用して読む。 | |
| 7 | | | |
| 8 | 前期中間試験 | | 【試験の点数】 点 |
| 9 | 前期中間試験の解答と解説 | | 【理解の度合い】 |
| 10 | 英語論文の構成に用いられる用語・英語論文の骨組みになる基本的な表現の習得 | 科学技術に関する英語論文において,基本的な表現や言い回しを理解する。 | 【試験の点数】 点 |
| 11 | | | |
| 12 | Tim Berners-Lee, Information Management: A Proposal, CERN, March 1989, May 1990. | 英語論文を講読する。具体例として,Web 技術の基礎となった論文を取り上げる。同時に,関連した英語記事を読む。 | |
| 13 | | | |
| 14 | Tim O'Reilly, "What Is Web 2.0 Design Patterns and Business Models for the Next Generation of Software", 2005. | 英語論文を講読する。具体例として, Web2.0 を定義した論文を取り上げる。技術に派生する英語で記述される雑誌記事や論文などを読む。 | |
| 15 | 前期期末試験 | | 【試験の点数】 点 |
| | 前期期末試験の解答と解説 | | |
| | | | |
| 履修上の注意 | | 意欲を持って学習すること。英和,和英辞書(電子辞書も可)を必ず持参すること。辞書を忘れた場合は欠席扱いとする。 | 【総合達成度】 |
| 教 科 書 | | 必要資料をプリントとして配布 | |
| 参 考 図 書 | | 辞書 | |
| 関 連 科 目 | | 英語特論 , 英語特論 | |
| 総 合 評 価 | | 達成目標の(1)~(3)について 2 回の定期試験と 4 回の課題で評価する。総合評価が 60 点以上を合格とする。 総合評価 = (2 回の定期試験の平均) × 0.6 + 課題(1 回 10 点) × 4 | |
| | | | 【総合評価】 点 |